

平成30年5月21日

静岡市高等教育のあり方検討委員会 資料

前静岡市教育長

高木 雅宏

- 1 高等教育の土俵を、どう考えるのか
  - ・義務教育終了の後の教育（生涯学習の視点から）
  - ・高等学校、大学、大学院における教育
  - ・社会人のさらなる知識習得に対する教育
  
- 2 静岡市の義務教育を認識の上で
  - ・目指す姿「たくましく、しなやかな子どもたち」
  - ・小中一貫教育の推進（グローバルな人材の育成）
  
- 3 自ら課題を設定し、課題解決に取り組み、さらには実践する、静岡市ならではの高等教育の推進
  - ・「科学探求科」の取り組み
  - ・行政、民間企業との連携（国の支援を受けつつ）
  
- 4 世界的視野での人材育成
  - ・姉妹都市の有効活用（人材交流・留学・学校間単位交換・・・）
  
- 5 望む教育を受けることが出来る経済的・時間的支援